

第1回 十日町市総合計画審議会 議事録

◆日 時 令和7年2月6日（木） 午後1時30分～午後3時30分

◆会 場 十日町市役所防災庁舎2階 大会議室

◆出席者 委員30名中23名出席

◆第1部（午後1時30分～午後2時30分）

- 1 開 会
- 2 副市長あいさつ
- 3 委員紹介 資料1
- 4 会長・副会長の選任
- 5 諮問
- 6 審議会の運営等について
 - (1) 総合計画審議会について 資料2、資料3
 - (2) 策定方針について 資料4
- 7 その他

◆第2部（午後2時30分～午後3時30分）

- 8 人口減少対策の見方・考え方 資料5
講師：国立大学法人新潟大学 副学長・経済科学部教授 宍戸邦久 様
- 9 閉 会

【配付資料等】

- ・ 第1回十日町市総合計画審議会 座席図
- ・ 資料1 十日町市総合計画審議会 委員名簿
- ・ 資料2 十日町市総合計画審議会 規則
- ・ 資料3 第三次十日町市総合計画 策定体制図・審議会開催スケジュール（案）
- ・ 資料4 第三次十日町市総合計画 策定方針
- ・ 資料5 人口減少対策の見方・考え方
- ・ 別 冊 第二次十日町市総合計画後期基本計画
- ・ 委嘱状

1 開会

(事務局 田辺課長)

定刻となりましたので、これより「第1回 十日町市総合計画審議会」を開催させていただきます。会議に先立ち、事務局からお願いがございます。

まず、大変恐縮ですが、各委員への委嘱状につきましては、皆様のお席にあらかじめ配布させていただきました。委嘱期間は、本日から第三次総合計画の策定の日までとなります。計画の策定を令和8年1月を予定しておりますので、策定までの間、お力添え賜りますようお願いいたします。

なお、本日の審議会は、第1部と第2部で構成しており、第2部では、国立大学法人新潟大学副学長の宍戸邦久様よりご講演をいただけることとなっております。審議会全体で2時間を予定しておりますので、よろしくお願いいたします。

それでは、第1回審議会の開会にあたり、池田副市長がご挨拶申し上げます。池田副市長、よろしくをお願いいたします。

2 副市長あいさつ

(池田副市長)

本日は、ご多用の中、審議会委員の皆様からご出席いただき厚く御礼申し上げます。また、この度は、「十日町市総合計画審議会」の委員就任にあたり、各団体の代表として快くお引き受けいただいた皆様、公募委員としてご応募いただいた皆様に御礼を申し上げます。

そして、今回の審議会では新潟大学の宍戸副学長様から委員として就任いただきました。宍戸先生は、新潟県をはじめ、村上市や阿賀町などの総合計画の策定に携わり、経験豊富でご見識が広い方です。当市の総合計画の策定に関わっていただけることを心強く感じています。

十日町市では、平成28年3月に現在の「第二次十日町市総合計画」を策定し、目指すまちの姿として『選ばれて 住み継がれるまち とおかまち』を定め、まちづくりを進めてきました。

この間を振り返ると、国全体で人口減少と少子高齢化がさらに進み、各自治体において移住定住の推進などの地方創生に向けた取組みが加速してきました。そして、新型コロナの感染拡大や物価高騰など、社会情勢や人々の価値観、ライフスタイルは大きく変化しています。

こうした状況の中、合併特例債などの有利な財源を活用し、中心市街地に整備した「段十ろう」などによって新たな賑わいを創出し、民間活力によって「いこて」や「アップルとおかまち」が誕生しました。

また、「博物館」や市民要望が高かった児童センター「めぐらんど」の整備。そして、「医療福祉総合センター」の整備や、「県立十日町看護専門学校」の誘致、「県立十日町病院」の全面オープンによって、中心市街地の一角に当市の医療・福祉・教育連携拠点が完成したことは大きな成果であると感じております。

さらに、行財政改革によって生み出された財源をもって、子育てや障がい福祉サービスの充実、市民の除雪負担の廃止など市民サービスの拡充を進めてきました。

この他、民間投資により、複数の医療機関の開業や、きのこ工場の建設、松之山温泉旅館の大規模リニューアルなどにより、雇用の創出・拡大に繋がっているほか、バイオマス発電所の発電やホテル建設の動きもあり、今後の地域の活性化が期待されます。

インフラ整備においても、「八箇峠道路」が一部開通し、アクセス道路となる市道整備に着手するなど、未来に向けたまちづくりを進めてきました。

そして、当市を代表する大地の芸術祭は、国の省庁をはじめ国内外から高い評価を得ており、清津峡溪谷トンネルは、年間 30 万人以上が訪れる観光地となっています。

委員ご承知のとおり、当市には棚田などの農村景観、国宝火焰型土器に代表される縄文文化、日本遺産に認定された豊かな雪国文化など、多くの地域資源があります。この地域の魅力をさらに磨き上げ、発信することがまちづくりを進める上で重要となります。また、人口が減少する中、地域おこし協力隊など外部人材の力を取り入れながら地域の活性化を図っていくことも重要であり、こうした取組みにより、着実に当市の魅力や、地域力が高まってきたと考えています。これまでの各地域で生まれた好事例を市全域に展開するなど、より一層、地域力を高めていく必要があります。

当市は、今年、合併から 20 年の節目の年であります。今回策定する第三次総合計画は、この節目の年に、これまでの取組を振り返りながら、次の 10 年の方向性を定める、まさに未来の十日町市を創る計画です。

変化の大きい現代社会において、生成 A I の普及や外国人材の受入れ、ゼロカーボンシティなど新たな時代の潮流を的確に捉え、人口減少の先進地として、次の局面をしっかりと見据えた中で、時代を牽引する地方都市として更に成長する十日町市となるよう、計画策定してまいりたいと考えています。

委員の皆様には、これから策定する計画が未来を見据えた『十日町市のまちづくりの道しるべ』となるよう、忌憚のないご意見・ご提言をいただきたく、お願い申し上げます。

3 委員紹介

(事務局 田辺課長)

ありがとうございました。

続いて、委員紹介に移ります。時間の都合もございますので、恐れ入りますが、配布しております資料 1 委員名簿の配布をもって委員紹介に代えさせていただきます。

なお、本日は、名簿 No. 4 富井委員、No. 6 佐野委員、No. 7 北村委員、No. 8 蕪木委員、No. 14 尾身委員、No. 22 阿部委員、No. 29 平本委員、は所用により欠席となっております。

4 会長・副会長の選任

次に、次第 4 の会長及び副会長の選任に移らせていただきます。

資料 2 十日町市総合計画審議会規則をご覧ください。第 4 条において、会長及び副会長を置くこととし、委員相互の互選により選出することとなっています。会長及び副会長の選出について、いかがいたしましょうか。

<事務局一任>の声

ただいま事務局一任の声がありました。事務局案でよろしいでしょうか。

<異議なし>の声

それでは、事務局案を発表させていただきます。

会長に、委員名簿 18 番の国立大学法人新潟大学・副学長の宍戸邦久様、副会長に、委員名簿

16番の十日町市地域自治組織連絡協議会・会長の川田一幸様を推薦いたします。

お二人にお願いすることで、ご承認いただけますでしょうか。

<拍手>

ありがとうございました。本審議会の会長は、新潟大学の宍戸邦久副学長、副会長は十日町市地域自治組織連絡協議会の川田一幸会長に決定しました。

それでは、宍戸会長ならびに川田副会長は、会長・副会長席にお移りください。

<席移動>

それでは、宍戸会長・川田副会長からご挨拶をいただきたいと思っております。よろしく願いいたします。

(宍戸会長)

新潟大学の宍戸邦久と申します。大変僭越ではございますが、ご推薦いただきましたので一生懸命頑張りたいと思っております。

私はこの委員の皆様の中で唯一のよそ者であると自分自身で認識しております。ただ、一方で先ほどご紹介いただきましたように、新潟県であるとか、いくつかの市町村の総合計画の策定にお手伝い致しているところであります。その経験などを用いながら、十日町市の新たな総合計画の策定に微力ながら頑張りたいと存じますので、どうぞ皆様ご指導、ご協力のほどよろしく願いいたします。

(川田副会長)

宍戸会長の補佐をしながら、ここに集まった委員の皆さんがメインとなって、十日町市の総合計画を作ることになります。委員の皆さんから意見が出ないと我々も困りますので、ぜひ多くの意見を出していただいて、今後の十日町市の指針となるような素晴らしい総合計画を作りたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

5 諮問

(事務局 田辺課長)

宍戸会長、川田副会長、ありがとうございました。

次に次第5の諮問に移らせていただきます。

宍戸会長と副市長は前のスペースにご移動ください。

<副市長が諮問書を読み上げ、会長に手渡す>

(事務局 田辺課長)

ありがとうございました。

宍戸会長は会長席にお戻りください。なお、副市長は、他の公務によりここで退席させていただきますので、よろしく願いいたします。

6 審議会の運営等について

(1) 総合計画審議会について

(事務局 田辺課長)

それでは、これより先は、審議会規則第5条に基づき、宍戸会長より議長をお努めいただき、会長の進行により審議会を進めて参りたいと存じます。宍戸会長、よろしく願いいたします。

(宍戸会長)

それでは、次第に基づいて進めたいと思います。次第6の(1)「総合計画の審議会について」、事務局から説明をお願いします。

(事務局 酒井係長)

それでは事務局よりご説明いたします。

～(1) 総合計画審議会について **資料2**、**資料3**に基づき説明～

(宍戸会長)

今ほど、事務局から総合計画審議会について説明がありましたが、ご質問やご意見はありますでしょうか。

(池田委員)

資料の誤りについて指摘あり。

(事務局)

資料を修正し、ホームページ等に掲載します。

(宍戸会長)

他に意見や質問がございませんので、総合計画審議会についての説明と質疑は以上とさせていただきます。

(2) 策定方針について

(宍戸会長)

それでは、引き続き次第6の(2)「策定方針について」、事務局から説明をお願いします。

(事務局 酒井係長)

それでは事務局よりご説明いたします。

～(2) 策定方針について **資料4**に基づき説明～

(宍戸会長)

今ほど、事務局から策定方針の説明がありましたが、ご質問やご意見はありますでしょうか。

(宍戸会長)

資料の誤り(誤字等)について指摘あり。

(事務局)

資料を修正し、ホームページ等に掲載します。

(桑原委員)

資料4「総合計画策定の視点」の「(1) 現行計画の総括」について、どのように検証・分析するのでしょうか。

(事務局)

第三次総合計画にこれまでの取組の成果を記載し、今後の課題をまとめ、その課題解決に必要な施策を記載します。

(宍戸会長)

これまでの取組と今後の取組の他、これまでの取組の結果どうだったか(成果があったのか、まだ課題があるのか)を加えたらどうでしょうか。

(事務局)

そのように記載するか検討します。

(宍戸会長)

審議会終了後、一週間程度、委員からの質問や意見を受け付けたらどうでしょうか。

(事務局)

審議会終了後、委員からの質問や意見を受け付けます。

(宍戸会長)

他に意見や質問がございませんので、策定方針の説明と質疑は以上とさせていただきます。

以上で、次第6「審議会の運営等について」が終了しました。

以降の進行は、事務局にお返しします。ありがとうございました。

7 その他

(事務局 田辺課長)

宍戸会長、ありがとうございました。

その他、全体を通して委員の皆様からご意見・ご質問などございませんでしょうか。

それでは、以上をもちまして、第1部を終了とさせていただきます。

ここで10分間休憩といたします。次の第2部を午後2時30分から開始いたしますので、それまでにご着席くださいますようお願いいたします。それでは休憩に入ります。

8 人口減少対策の見方・考え方

(事務局 田辺課長)

それでは、これより第2部に入らせていただきます。

第2部では、宍戸会長から「人口減少対策の見方・考え方」と題してご講演いただきます。

人口減少は全国共通の課題となっております。人口減少社会において、どのように地域を維持するか、また、どのようなまちづくりの視点が重要なのか等、審議会委員の皆様と一緒に勉強し、これからの総合計画の策定に役立ててまいりたいと思います。

宍戸会長におかれましては、お忙しい中、ご準備いただきありがとうございます。それでは、宍戸会長、よろしく願いいたします。

(宍戸会長)

～人口減少対策の見方・考え方 資料5に基づき説明～

(宍戸会長)

委員の皆様の方からご質問やご意見等は、ございませんでしょうか。

今後もお付き合いさせていただきますので、何かお気付きの点等があれば、お伝えください。

ご清聴ありがとうございました。

(事務局 田辺課長)

宍戸会長、ありがとうございました。

人口減少対策の見方や考え方がわかりやすく、道しるべを示していただいたように感じました。ありがとうございます。

9 閉会

(事務局 田辺課長)

最後に、事務局から事務連絡をさせていただきます。該当者には事前に郵送させていただきましたが、本審議会における報酬の「口座振込依頼書」、また、「マイナンバー報告書」をお帰りの際に事務局へご提出くださるようお願いいたします。

委員の皆様、長時間お付き合いいただきましてありがとうございました。
以上をもちまして、第1回の審議会を終了させていただきます。お疲れ様でした。

午後3時30分 閉会